

蓄電池で失敗しないための確認事項

見積もりを取る前に、確かめる7つのこと

はじめに

このガイドは、蓄電池の導入を考えている方が、**見積もりを取る前に自分で確かめられること**をまとめたものです。

はじめに、当サイトの立場をお伝えします。私たちは施工会社ではなく、**蓄電池の施工を行う提携先の販売会社をご紹介します立場**です。ご契約が成立したときに、提携先から紹介料を受け取ります。

その立場だからこそ、はっきり書けることがあります。**蓄電池は、誰にでも向く設備ではありません**。効果が出ない条件がはっきりしており、それは見積もりを取る前に、ご自身で判断できます。このガイドは、その判断の材料です。

このガイドに載せた数字は、すべて国・都道府県・公的機関が公表している資料から取っています。各章の末尾に出典を記載しました。**削減率や投資回収年数を断定する記述は、意図的に入れていません**。それは建物ごとに違い、一般論で言えることではないからです。

このガイドの読み方

3分で読み終わります。1章で向き不向きを確かめ、2章で見積書のどこを見るかを知り、3章で断るべき場面を覚えてください。それ以上のことは、必要になってから調べれば間に合います。

目次

	章	内容
第1章	まず、自分に向いているかを確認める	蓄電池を入れても、電気代がほとんど変わらない建物があります。まずここを確認めてく…
第2章	見積書で、必ず見る3つ	総額だけを見比べても、安いのか高いのか判断できません。この3つを全社ぶん並べてく…
第3章	こう言われたら、その場で決めない	契約を急がせる説明には、共通の型があります。当てはまったら、いったん持ち帰ってく…

このガイドに書かれていないこと

特定の機種名・メーカー名・価格表は載せていません。当サイトは提携先の販売会社をご紹介する立場であり、**機種や価格は建物の条件によって変わる**ため、一般論として書くと誤解を招くからです。

第1章

まず、自分に向いているかを確認める

蓄電池を入れても、電気代がほとんど変わらない建物があります。まずここを確認してください。

1-1 電気代の大きさと、効果はほぼ決まる

電気代が下がる仕組みは、単価の安い時間に蓄えて、高い時間にその電気を使うというものです。削減額は、次の式で決まります。

$$\text{削減額} = \text{単価の差} \times \text{動かせる使用量}$$

つまり、もともと使っている量が小さければ、単価差をいくら作っても金額は動きません。当サイトでは、月の電気代が2万円に届かないお宅では、費用を取り戻すのに時間がかかるとご案内しています。

1-2 「動力」の電気は対象外です

事業所の電気には、照明やコンセントに使う電灯と、業務用エアコンや大型の厨房機器に使う動力（三相200V・低圧電力）の2種類があります。当サイトでご紹介している蓄電池は、動力には対応していません。

検針票が2枚届いている場合、片方が動力です。動力の電気代が大半を占めている店舗では、期待した効果は出ません。これは見積もりの前に分かります。

1-3 置き場所があるか

蓄電池は重さがおよそ100kgある機器です。置く場所によって、確認することが変わります。

屋外ならコンクリートの土台が作れるか、機器のまわりに離隔スペースを取れるか。屋内なら床が100kgに耐えるか、搬入経路の幅と段差は通るか。この4点が要点です。

マンション・賃貸・テナントでは、これに加えて規約の確認と管理側の承認が必要です。オーナーや管理組合の許可がないまま進めることはできません。

出典：当サイト「蓄電池は元が取れるのか」「蓄電池の置き場所」ほか。動力の扱いは提携先の対応範囲によります。

第2章

見積書で、必ず見る3つ

総額だけを見比べても、安いのか高いのか判断できません。この3つを全社ぶん並べてください。

2-1 1kWhあたりの単価はいくらか

これがいちばん比較しやすい数字です。総額 ÷ 蓄電容量(kWh)で計算します。判断の目安として、いくつかの都道府県が補助金の要件として公的な水準を示しています。

都道府県	公表している水準	位置づけ
京都府	12.5万円/kWh 以下	補助の要件（工事費込・税抜）
大分県	15.5万円/kWh を超えると対象外	補助の要件（工事費込・税抜）
岩手県	155千円/kWh を上限	事業者向け補助の上限
東京都	10万円/kWh を助成	助成の単価（上限120万円/戸）

これらは各県が補助制度のなかで示している水準であり、市場価格そのものではありません。ただし公的機関が「この水準を超えると補助しない」と線を引いているという事実は、見積書を見るときの手がかりになります。

2-2 全負荷型か、特定負荷型か

停電したときに家じゅうで電気が使えるのが全負荷型、あらかじめ決めた回路だけ使えるのが特定負荷型です。特定負荷型は、契約のときにどの回路を生かすかを決めます。あとから変えるには工事が必要です。

2-3 電力プランの切り替えが前提になっていないか

これを見落とすと、想定した削減額になりません。単価の安い時間に蓄える仕組みは、時間帯によって単価が変わるプランでなければ動きません。いまのプランのままでは効果が出ないことがあります。

電気の切り替えにかかる期間は、資源エネルギー庁によればスマートメーターへの交換が必要な場合で約2週間、交換が不要な場合で約4日です。工事の日程を決める前に、切り替えの手続きを始める順番になります。

出典：京都府「家庭向け太陽光発電・蓄電設備補助金（令和8年度）」、大分県「令和8年度 個人向け自家消費型太陽光発電設備等導入事業費補助金」、岩手県「令和8年度事業者向け自家消費型太陽光発電設備設置事業」、東京都（クール・ネット東京）「令和8年度 家庭における蓄電池導入促進事業」、資源エネルギー庁「電力の小売全面自由化」。いずれも2026年9月に確認。

第3章

こう言われたら、その場で決めない

契約を急がせる説明には、共通の型があります。当てはまったら、いったん持ち帰ってください。

「今日契約すれば、この価格です」

蓄電池は100万円単位の買い物です。その日のうちに決めなければならない理由は、通常ありません。

「電気代が○%下がります」と断定された

削減額は、いまの電気代の大きさと使い方決まります。建物を見ずに率を断定することはできません。

「補助金が必ず使えます」と言われた

補助金は年度ごとに変わり、予算に達すると終わります。県が施工業者の認定を条件にしている場合もあります。

当サイトは訪問販売を行いません。また、相見積もりのためだけのご依頼も承ります。条件が合わない場合は、合わないとお伝えします。

出典：消費者庁「特定商取引法ガイド」。制度の詳細は同庁の案内をご確認ください。

最後に

このガイドに書いたことは、すべて会社に会う前に、ご自身で確かめられることです。ここまで確認したうえで話を聞けば、説明の質はすぐに分かります。

私たちは、向かない方には向かないとお伝えします。それは、無理に入れていただいても、期待された効果が出ないからです。

30秒の適合診断をご用意しています。3つの質問に答えるだけで、向き不向きの目安が出ます。個人情報の入力は必要ありません。

<https://chikudenchis.solcomoda.com/#dx>

都道府県別のページには、その地域の気候・停電の要因・補助金の状況をまとめています。

<https://chikudenchis.solcomoda.com> からお住まいの地域をお選びください。

本資料は情報提供を目的としたものであり、特定の効果をお約束するものではありません。記載した制度・金額・期間は2026年9月時点で各実施機関が公表していた内容です。補助金は年度ごとに内容が変わり、予算に達した時点で受付を終了します。実際のご検討にあたっては、必ず各実施機関の最新の案内をご確認ください。当サイトは蓄電池の施工を行う提携先の販売会社をご紹介する立場であり、ご契約が成立した場合に提携先から紹介料を受け取ります。

でんきパートナー（合同会社SOL COMODA） 2026年9月版

<https://chikudenchis.solcomoda.com>